

内蔵データカートリッジドライブユニット(PG-RD101 / PGBRD101) をお使いのお客様へ(お願い)

このたびは、弊社のPRIMERGY TX120 / TX120Wをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本装置で、内蔵データカートリッジドライブユニット(PG-RD101 / PGBRD101)をご使用になる場合、以下の留意事項がございますので、本書をお読みのうえ、ご使用ください。

平成 19 年 8 月
富士通株式会社

1. 内容

本装置で、内蔵データカートリッジドライブユニットをご使用になり、以下の運用をする場合は、後述の対処方法に従いBIOS設定を必ず行ってください。

■ FDDユニット(USB)をご使用になる場合

本設定を行わないとServer Management Tool の使用など FDDユニット(USB)からの起動や、Windows の手動インストール、Windows の自動システム回復機能(ASR)などで、フロッピーディスクへのアクセスができなくなります。
(Windows OSからFDDを使用する際には、BIOS設定に関わらずお使いいただけます)

■ データカートリッジを入れたままの運用をする場合

本設定を行わないとOSの起動ができなくなる場合があります。

2. 対処方法

以下の手順に従い、BIOSの設定を行ってください。

尚、詳細な操作については、「内蔵データカートリッジドライブユニット取扱説明書」の「2.3.1 BIOS設定の確認」を参照してください。

■ FDDユニット(USB)をご使用になる場合

FDDユニット(USB)の起動優先順位を高くするため、以下の設定を行ってください。

- (1) FDDユニット(USB)をサーバ本体に接続し、サーバ本体の電源を入れます。
- (2) POST中、画面に「<F2> BIOS Setup / <F12> BOOT Menu」と表示されたら、メッセージが表示されている間に、【F2】キーを押します。
- (3) 「Main」メニューの「Boot Options」を選択し、【Enter】キーを押します。
- (4) 「Boot Sequence」を選択し、【Enter】キーを押します。
- (5) 「Diskette」を選択し、【Enter】キーを押します。

```

Boot Sequence:
  CD-ROM Drive:
+Diskette
      Y-E DATA USB-FDD-(USB 1.1)
!      TANDBERGRDX-(TS)
+Hard Drive
  Legacy LAN card
  
```

- (6) 「Y-E DATA USB-FDD-(USB1.1)」が、「TANDBERG RDX-(TS)」より上に表示されていることを確認します。

「Y-E DATA USB-FDD-(USB 1.1)」が下に表示されている場合は、【+】【-】キーで、「TANDBERG RDX-(TS)」より上に表示されるように設定します。

- (7) 【ESC】キーを2回押し、元の画面に戻ります。
- (8) 「Exit」メニューの「Save Changes & Exit」を選択し、【Enter】キーを押して保存終了します。

！ 注意 ！

FDDユニット(USB)を一度外して再度接続した場合は、その都度本BIOSの設定が必要です。

■ データカートリッジを入れたままの運用をする場合

データカートリッジからの起動を抑止するため、以下の設定を行ってください。

- (1) サーバ本体の電源を入れます。
- (2) POST中、画面に「<F2> BIOS Setup / <F12> BOOT Menu」と表示されたら、メッセージが表示されている間に、【F2】キーを押します。
- (3) 「Main」メニューの「Boot Options」を選択し、【Enter】キーを押します。
- (4) 「Boot Sequence」を選択し、【Enter】キーを押します。
- (5) 「Diskette」を選択し、【Enter】キーを押します。

```

Boot Sequence:
  CD-ROM Drive:
+Diskette
!   TANDBERG RDX-(TS)
+Hard Drive
  Legacy LAN card

```

- (6) 「TANDBERG RDX-(TS)」に「!」が表示されていることを確認します。
- 「!」が表示されていない場合、次の操作で表示します。
- ① 「TANDBERG RDX-(TS)」を選択します。
 - ② 【Space】キーを押します。(「!」が表示されます。)
- (7) 【ESC】キーを2回押し、元の画面に戻ります。
- (8) 「Exit」メニューの「Save Changes & Exit」を選択し、【Enter】キーを押して保存終了します。

以上